

病名登録などデータの入力方法

酒 井 俊 一 (大阪回生病院耳鼻咽喉科)

コンピュータにデータを入力し、管理し、利用することは大へん難かしいことであるが、病名登録の一例を見て頂き、それにまつわる各種のポイントを聞いて頂けば、その概念を得て頂けるものと思う。そして結局はコンピュータを利用した整理方法に過ぎないという結論に達して頂ければ幸いである。

当院においては数年前から小型コンピュータを置き、診療費の計算と医療報酬請求書(レセプト)の作成を行ってきたが、筆者は病名登録もできるように考え、耳鼻科、皮膚科においては実行してきた。また今年度からは病名登録を全科に行ってもらい、レセプトに病名を打出せるようにした。その設計と実施についての要点を記し参考に供したい。

1. 個人識別番号(カルテ番号):一患者一番号とし、当院初診の順に6桁の番号を与え、第7桁に11モードによるチェック・ディジットを加えた。この番号は受診料が変わっても、年度が変わっても変わらない。
2. 私設病名コード:各科ごとに頻度の高い病名に番号を付し、私設コードを作った。耳鼻科では100個の病名を選んで00から99までコード付けをしたが、ある科では部位と病変の組合せを必要とし、それぞれ3桁ずつ取った所もある。ICD(国際疾病分類)コードによっても登録できるが、1つの私設コードに対応するICDコード(目耳鼻コードも含めて)を予めマスターに登録しておき、必要に応じて自動変換される。
3. 患側と注釈コード:0.側不要、1.右、2.左、3.両側、4.正中とし、また、0.確診、1.治癒、2.中止、3.抹消、4.死亡、5.再発、6.再発(非連続)、7.術後、8.疑、9.健保用 の注釈コードを設けた。
4. その他の病名:私設コードにない病名または病態を記入したい場合は、別に設けた自由記入欄から登録することができ、SNOPコードを利用することもできる。その内容は別の病歴ファイルに格納され、狭義の病名ファイルには入らないが、どんな内容でも登録できる安心感を医師に与えることは大切である。
5. 病名登録票:各科ごとに私設病名コードを配した用紙を作り、登録の手間、記入のまちがい、打鍵のミスができるだけ少くするよう配慮した。打鍵の仕様、入力データの機械処理と共に入力用紙のデザインは入力設計としてもっとも重要なものである。図1は耳鼻科病名登録票である。
6. 用語マスター:登録された病名を打ち出す時、コードと用語が対応するよう予めマスターを作成しておかねばならない。その中にICDコードも入れて、後日の便利を考えた。図2は用語マスター登録票を示している。
7. 病名の格納:既登録のすべての病名は磁気テープに格納されるが、最終受診日より6カ月以内の患者の病名はアクティブ病名として磁気ディスクに格納される。病名ファイルのレイアウトは図3に示した。自由記入から登録された病名は図4の病歴ファイルへ格納される。
8. 病名修正:患者が再診すると、外来記録票に既登録の病名が打ち出されて、カルテと共に診察室に廻される。それに病名の追加・訂正や病名終了日を記入する。このようなターンアラウンド方式は正しいデータを保守するためにもっとも有効な手段であり、機械サイドでもデータの修正処理が容易に、しかも安全に行えるように設計されなくてはならない。図5にその流れを示した。
9. 病歴管理:病名以外の病歴データとして、入退院記録、手術記録、病理組織診断記録、腫瘍の治療経過記録、皮膚反応記録など多種類のデータが図4の病歴ファイルに格納される。その場合異なった種類のデータを区分するコードを付す。
10. システムの継続:システムを軌道に乗せ、スムーズに継続していくためには、広い視野、細かい配慮、各方面の理解と協力が不可欠である。

図1 耳鼻咽喉科病名登録票

氏名 SAKAI SYUNICHI -M-

生年 月 日 S.4.9.29

@ 00-0178-3

全科共通	A 型	K00001	Rh (-)	K00005
	B 型	K00002	ビリン禁	K00006
	A B 型	K00003	WaR(+)	K00007
	O 型	K00004	HBS(+)	K00008

登録科 耳鼻咽喉科 登録日 205 年 05 月 09 日

側のコード：

0. 側不要 1. 右 2. 左 3. 両 4. 正中

注のコード：

0. 確診 1. 治癒 2. 中止 3. 抹消 4. 死亡
5. 再発 6. 再発(非連続) 7. 術後 8. 疑 9. 健保用

病名	側	注	病名	側	注	病名	側	注	病名	側	注
耳 外耳炎・湿疹 010			鼻 前鼻炎・湿疹 260	0		口蓋裂 510			鼻・副鼻良腫 760		
耳 痛 020	1	0	鼻 痛 270	0	1	舌小帯短 520	0		O K K 770		
耳垢栓 030			急鼻・副鼻炎 280	0		咽喉 急咽喉炎 530	0		鼻 えそ 780		
鼓膜炎 040			慢鼻炎 290			慢咽喉炎 540	0		眼 突 790		
乾穿孔 050			慢副鼻炎 300			上咽炎 550	0		口腔良腫 800		
急中炎 060	1	8	鼻ポリプ 310			扁大・アデ 560	0		口腔悪腫 810		
慢中炎 070			血神鼻炎 320	0		急扁炎 570	0		Z K 820		
耳n.op. 080			鼻アレルギー 330	0		慢扁炎 580	0		唾腺良腫 830		
耳管閉塞 090			鼻彎・攣 340	0		聲帯・結節 590			唾腺悪腫 840		
耳管開放 100			萎鼻炎 350	0		咽喉浮腫 600	0		咽頭良腫 850		
耳硬化症 110			鼻チステ 360			喉筋まひ 610			上咽悪腫 860		
伝難聴 120			術後膿腫 370			反回神まひ 620			中咽悪腫 870		
神耳鳴 130			鼻 n.op. 380			咽喉異常感 630	0		下咽悪腫 880		
神難聴 140			神無嗅症 390	0		音声異常 640	0		喉頭良腫 890		
突難聴 150			三叉神経痛 400			咽喉奇形 650	0		K K K 900		
聾 160			鼻奇形 410			咽喉異物 660	0		食道悪腫 910	0	
めまい 170	0		鼻異物 420			咽喉外傷 670	0		甲状線悪腫 920		
メ病 180			鼻外傷 430			気食 気食奇形 680	0		頸悪腫 930		
顔神まひ 190			鼻出血 440			気管異物 690	0		他の頭頸良腫 940	0	
耳神経痛 200			口 口内炎 450	0		食道異物 700	0		他の頭頸悪腫 950	0	
耳奇形 210			アフタ 460	0		甲状疾患 710	0		頸メタ 960		
耳異物 220			耳下腺炎 470			頸リン炎 720			肺メタ 970		
耳外傷 230			顎下腺炎 480			頸癰・チステ 730			骨メタ 980	0	
頭外傷 240			唾石 490			腫瘍 脳腫瘍 740			保 急性増悪 990	0	
むらうち 250	0	0	唇裂 500			聴神腫 750			耳鼻科的に異常なし 000	0	

他科コードによる記入

自由記入

区分	他科コード	他科病名コード	側	注	区分	30字以内のカナ文字、英文字、数字
K	03	073000	30		D1	7ヒ、タホク、シトウシヤ、トウツウ、4チウチ
K					D2	WHIPLASH INJURY、ケイワン ショウコウ グラン

ICDコードによる記入

SNOPコードによる記入

区分	EV	ICDコード	側	注	区分	部位	病理	病因	機能	側	注
I	I	847.0	30		S1	TY060	M1420	E9111	F7530	S3	C0

図2 用語マスター登録票

コード	行	レセプト用語	ICDコード	英
050100001	1	カイヤシ エン, シツシン	380	OTITIS EXTERN
050200001	1	シ ヨ	680	FURUNCLE OF E
050300001	1	シコウ センソ	3871001	CERUMINAL PLU
050400001	1	コマク エン	3879001	MYRINGITIS
050500001	1	カンソウ センソ	3879	DRYED PERFORA
050600001	1	キョウセイ チョウシ エン	3810	ACUTE OTITIS

図3 病名ファイル

科 コード	カル テ 紙	開 始 日	病名		患 側	注 (その1)	終 了 日	注 (その2)
			科 名 変	部 位				
99	9(7)C	9(6)C	X	(8)	9	9	9(6)C	9

図4 病歴ファイル

科 コード	カル テ 紙	登 録 日	デ ィ タ 区 分	病 歴
99	9(7)C	9(6)C	XX	X (30)

図6 病歴管理に関する機械処理

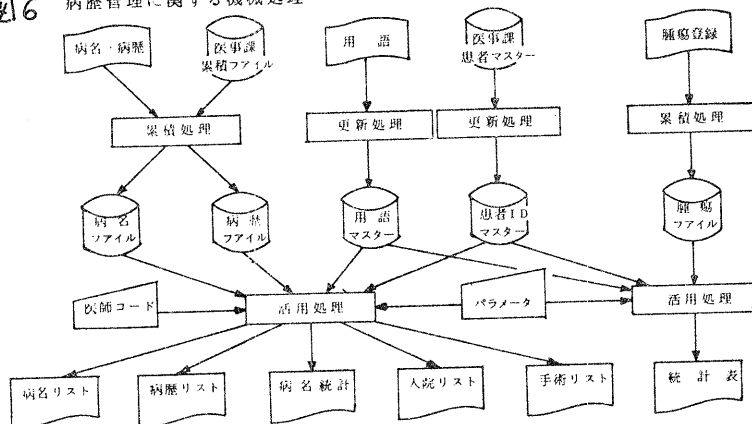


図5 病名登録の流れ

